

外国人起業家・海外スタートアップ企業等のビジネスサポート業務の質問に対する回答

回答日：令和7年3月12日

No.	文書名称	該当頁数	質問内容	回答
1	仕様書	6. (1) ウ	マッチング後のフォローの際に、「ひょうご神戸スタートアップ・エコシステムへの参加を促す」とは何を具体的に何を期待しているか。	本項目では、市内への進出（市内での会社登記等）が決まった外国人起業家等を対象とし、ひょうご神戸スタートアップエコシステム内で実施しているイベントやネットワーキングなどへの参画を促すことを想定している。これにより、神戸市を通じた支援にとどまらず、エコシステム内の多様な支援機関や関係者との繋がりを築き、更なる成長の機会を得られることを期待している。また、外国人起業家等の積極的なエコシステムへの参加を通じて、スタートアップエコシステム全体の活性化が図られることも期待している。
2	仕様書	6. (1) オ	個社支援の年間目標想定数について 「日本法人設立」は、どのようなケースを期待しているか。 例）当スタートアップが神戸市へのアプローチの前に、乙が開拓をして神戸市へ紹介するタイミングで達成。もしくは、実際に法人登記まで完了してから達成。	当該スタートアップが実際に法人登記を完了したことで達成とする。
3	仕様書	6. (2) ア	海外訪問団受け入れについて 年間目標想定数の10件中の神戸市外の2件は、神戸市側からの指定になるか。	原則、神戸市側からの指定を想定している。
4	仕様書	6. (3)	海外スタートアップ支援機関と連携したイベントの開催について 連携イベントの目的や神戸市の期待 例）マッチングイベントもしくは、スタートアップによるピッチイベント	神戸のスタートアップエコシステム紹介を海外支援機関や海外スタートアップに対して行うことを想定している。神戸市内の事業会社のうち、海外スタートアップとの連携を希望している会社があれば、当該会社からの課題提案ピッチ等を組み込むことも可能である。
5	仕様書	7. (2) イ	月次報告書について 「海外機関との連携数・状況の報告」というのは、どのような連携状況を想定しているか。	本事業内で行う神戸市内外でのイベント、海外訪問団の受入れ、オンラインでのイベント等で協力関係にある海外機関との連携の概要を報告する（例；イベントへの登壇、広報協力、個社スタートアップ紹介など）